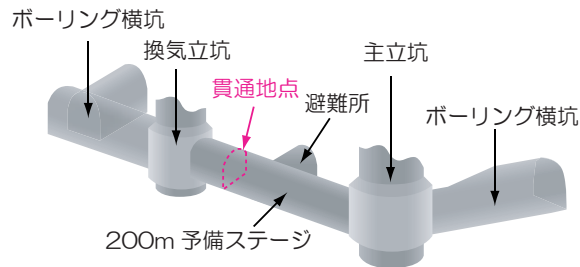


スポット
ニュース

深度200mの水平の坑道の貫通

瑞浪超深地層研究所では、深さ 200m で主立坑と換気立坑をつなぐ水平の坑道（予備ステージといいます）が 9月 10日 10:00 をもって貫通しました。この坑道は、100m の予備ステージと同じ大きさで高さ 3m、横幅 3m、全長約 30m の馬蹄型（馬の蹄ひづめのような形）になります。



【200m 地点の研究坑道イメージ図】



貫通後の様子（換気立坑側より）

【貫通地点の石】

貫通地点で採取される石は、貫通石と呼ばれ「**安産のお守り**」と称し珍重されています。今日では、石（意思）を貫くことから「**合格祈願**」「**結婚記念**」などに持つ人もいます。

瑞浪超深地層研究所では、この貫通石を管理棟 1 階の展示ルームに設置しております。ご自由にお持ち帰りいただけますので、是非、足をお運びください。なお、貫通石がなくなりしだい終了させていただきます。

来月の主な作業予定（10月）

【瑞浪超深地層研究所】

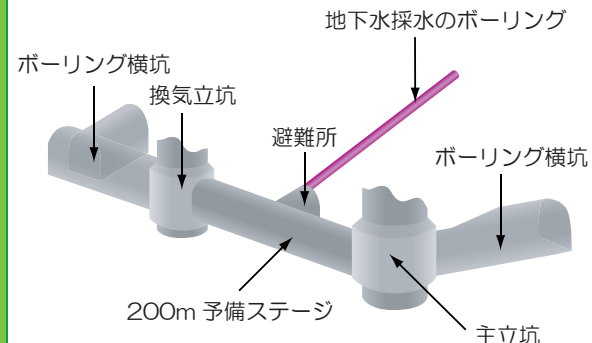
- ① 深度200mの予備ステージでの水平ボーリング孔を用いた地下水の観測
- ② 深度100mの予備ステージでの水平ボーリング孔を用いた地下水の観測
- ③ 既存ボーリング孔 (MSB-1,2,3,4号孔、MIZ-1号孔、05ME06号孔) での水圧などの長期観測
- ④ 排水処理設備におけるふっ素、ほう素の除去後の排水継続
- ⑤ 狭間川における流量観測及び用地周辺井戸での水位観測
- ⑥ 研究坑道の排水等に伴う環境管理測定
- ⑦ 表層水理観測（気象観測、地表の傾斜量の観測など）
- ⑧ 名古屋大学との共同研究（ひすみ計等の設置）
- ⑨ 東濃地震科学研究所との研究協力に伴う岩盤の傾斜等の長期観測

【正馬様用地】

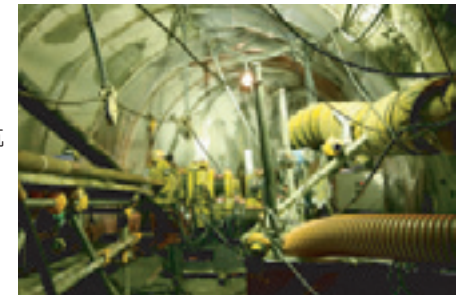
- ① 既存のボーリング孔での水圧などの長期観測

200m予備ステージでの地下水の研究

瑞浪超深地層研究所では、深さ 200m の予備ステージの避難所から、水平に約 55m のボーリング孔を掘削して地下水の研究を行います。この研究では、100m の予備ステージで行った研究と同じく、ボーリング孔内に採水のための装置などを設置して地下水の水質観測を行っていきます。



【ボーリング調査の位置図】



ボーリングの掘削の様子

環境保全協定に係る行政検査

瑞浪超深地層研究所では、「瑞浪超深地層研究所に係る環境保全協定書」第 2 条に基づき排水等の管理・測定を実施しています。これに関して 9月 11 日に自治体による行政検査のための試料採取が行われました。

検査は、協定に基づき排水等の管理が適切に行われていることを確認するために定期的実施されているものです。この日は、湧水や排水水を採取したり、空間における放射線量の確認、掘削土からの溶出量の確認のための試料採取が行われました。



立坑の湧水採水の様子

地層研ニュースに関するご意見・ご要望や瑞浪超深地層研究所の見学のご希望などについては、下記の連絡先までお願いいたします。

【電話】0572-66-2244(代表) 【FAX】0572-66-2124 【Eメール】tono-ck@jaea.go.jp
《東濃地科学センターホームページ：http://www.jaea.go.jp/O4/tono/index.htm》

東濃地科学センター 地域交流課（梶、川瀬、木内、福島）



瑞浪超深地層研究所を見てくださいませんか？

瑞浪超深地層研究所の地下を体験する見学会を下記のとおり開催いたします。希望される方は事前申込が必要となりますので、10月25日（木）までに住所、氏名、電話番号をお知らせください。また、申込み多数の場合は締切り前に受付を終了させていただくこともありますのでご容赦ください。なお、見学会は今後も毎月開催する予定です。

【開催日時】平成19年10月28日（日）9:30～11:30

【対象】小学校4年生以上

（工事現場での安全の確保のため、お子様の場合は小学校4年生以上の方に限らせていただき保護者の同行をお願いしております。ご協力をお願いいたします）

【申込み先】地層研ニュース表面の連絡先へお願いいたします。

※お知らせいただいた氏名等の個人情報は見学会の目的以外には使用いたしません。

瑞浪国際地科学交流館 ミニギャラリー展示案内

瑞浪国際地科学交流館の1階のミニギャラリーでは、「樽上慈愛苑デイサービスセンター展示会」（仮称）の作品を展示いたします。是非、交流館へ足をお運びください。

また、展示作品の募集も随時行っております。展示は無料ですのでお気軽にお問合せください。

【期間】10月2日（火）～10月31日（水） 10:00～21:00

【場所】瑞浪市明世町山野内字大狭間36-8（入場無料）

【休館日】毎週月曜日（月曜日が祝日又は振替休日でも休館）

《展示に関するお問合せ先》

地層研ニュース表面の連絡先へ電話またはFAX、メールでお問合せください。

※掘削土の溶出試験結果について

環境保全協定に基づき測定している掘削土（8月7日採取）中の自然由来によるふっ素の溶出試験結果（1.0mg/㍈）が、協定に定める参考値（0.8mg/㍈）を超えておりました。

前回の採取日（7月10日）以降に堆積場へ搬出した全量については、廃棄物処分場へ搬出することとし、9月14日に搬出を完了しました。

なお、本件による周辺環境への影響はありません。今後とも環境保全協定を遵守し、適切に管理して参ります。



搬出作業の様子（堆積場）

「瑞浪超深地層研究所に係る環境保全協定書」 第2条に基づく排水水等の測定結果（平成19年8月分）

【採取日】平成19年8月7日

単位：mg/㍈（水素イオン濃度はpH）

測定項目	管理目標値	工事排水	狭間川下流	※1	※2	※3	※3
				立坑の湧水	狭間川上流	掘削土の溶出量（主立坑）	掘削土の溶出量（換気立坑）
水素イオン濃度	6.5～8.5	7.0	7.0	9.2	7.1		
浮遊物質量	25以下	1	13		3		
カドミウム	0.01以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
全シアン	検出されないこと	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず
有機燐化合物	検出されないこと	検出されず					
有機燐	検出されないこと					検出されず	検出されず
鉛	0.01以下	0.005未満	0.005未満	0.012	0.005未満	0.005未満	0.005未満
六価クロム	0.05以下	0.04未満	0.04未満	0.04未満	0.04未満	0.04未満	0.04
砒素	0.01以下	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
総水銀	0.0005以下	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
アルキル水銀	検出されないこと	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず
PCB	検出されないこと	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず
トリクロロフルノ	0.03以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
テトラクロロフルノ	0.01以下	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
四塩化炭素	0.002以下	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満
ジクロロメタン	0.02以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
1,2-ジクロロエタン	0.004以下	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満
1,1,1-トリクロロエタン	1以下	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
1,1,2-トリクロロエタン	0.006以下	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満
1,1-ジクロロフルノ	0.02以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
1,2-ジクロロフルノ	0.04以下	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満
1,3-ジクロロベンゼン	0.002以下	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満
チウラム	0.006以下	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満
シマジン	0.003以下	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満
チオベンカルブ	0.02以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
ベンゼン	0.01以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
セレン	0.01以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10以下	0.6	0.4	0.16	0.1		
ふっ素	0.8以下	0.3	0.2	9.2	0.1未満	0.2	1.0 ※左下欄を参照
ほう素	1以下	0.48	0.30	1.2	0.02未満	0.03	0.02未満
塩化物イオン	—			150			
アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物	—	0.62					

【測定期間】6月28日～9月下旬

花木の森散策路における空間放射線線量率	参考値	測定結果
	測定中 周辺地域の空間放射線線量率と同等 ※5	測定中 3ヶ月の集積空間放射線線量率 ※6 から算出

※1 立坑の湧水の値は排水処理によりふっ素・ほう素を除去する前の湧水の値です。排水処理後、狭間川へ排水します。
 ※2 狭間川上流は排水が流れない場所での採水のため、値は狭間川の河川の値となります。
 ※3 掘削土の溶出量は管理の対象となりませんが、湧水は排水処理プラントの運転の参考、河川上流は河川状態の把握等のため測定しています。
 ※4 左下欄を参照
 ※5 3ヶ月の集積空間放射線線量とは3ヶ月間の空間における放射線線量の量を1時間あたりで表した値。
 ※6 3ヶ月の集積空間放射線線量とは3ヶ月間の空間における放射線線量の量を1時間あたりで表した値。

注意：□は ※4 参考値